

大樟会東播磨支部新聞

発行所
大阪経済大学
同窓会
「大樟会」
東播磨支部
発行人
福田敏裕

再建6年目東播磨支部総会開催！

支部総会を加古川プラザホテル4F東京田村加古川店で開催

新規参加者一名で、和気あいあい！

平成28年10月23日（日）に、平成23年に再建され6回目の大樟会東播磨支部の平成28年度総会を東京田村加古川店（加古川プラザホテル4F）で開催しました。終了後、引き続き懇親会を開催し、旧交を深めることができました。

総会終了後、懇親会の前に、人間科学部講師の江藤幹先生に「生活習慣病と運動・栄養について」と題して、食事や運動による生活習慣改



大樟会本部川口正義常務理事

大樟会本部から、川口正義常務理事に

平成28年度総会終了後、懇親会の間に、人間科学部講師の江藤幹先生に、「生活習慣病と運動・栄養について」と題して、講義をしていただきました。専門分野である「食事や運動に

よる生活習慣改善指導や健康支援について、江藤先生の本学

人間科学部講師「江藤幹」先生特別講義

での実例実践について」の講義で、「本学で、中年女性の運動は運動は不可欠！！

動教室、高齢者運動教室『きさんじ』の開催」の実例効果の

出席していただき、本部の現状やホームカミングデーの宣伝など盛り込んで挨拶いただきました。



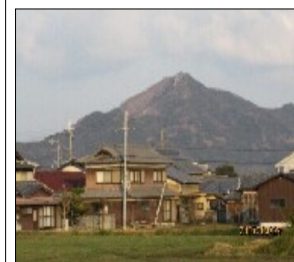
福田支部長 冒頭あいさつ

総会冒頭に平成27年度の総括として、「平成27年度活動報告」の発表がありました。東播磨支部として昨年予定していましたが雨天中止になり延期していた「竹田城ドライブ＆ウォーク」を5月15



東播磨支部レポート 第7号は、「観光レポート」します

このコーナーは、東播磨支部の会員の方に役に立つ耳よりな情報（グルメ・観光・買い物情報など）を特集していきます。第7号は、東播磨支部支部長の福田高御位山は東の方



から見ると富士山の形に似ているため播磨富士と呼ばれてます。一方南の方から見ると（以下次頁に

日に行い、天候にも恵まれて交流を深めました。また、初めての試みとして、加古郡稲美町在住の竹内さん（25回卒）の尽力により、グラウンド・ゴルフ交流会を万葉森林浴グラウンド・ゴルフ場で開催し、地域の交流を深めました。



次に平成27年度の決算報告が行われ、石原事務局長の収支

報告と田中監査役員が報告され、今年度も昨年度に引き続き、ホームページの更新によるニュースリリースの提供（ホームページの制作は東播磨支部が全国で唯一の支部であり誇るべき）と支部新聞の制作による広報活動と継続と、ボランティア活動に積極的に参加したい。と挨拶がありました。総会は、明石支部副支部長の安川武延様を来賓に迎え、24回卒業の前田相談役を筆頭に、総勢14名と



少人数ながら、新規参加者が2名と人数も徐々に増え、自己紹介をしていただき、和やかに歓談いたしました。

懇親会の先頭を切つて、支部総会恒例の「剣舞」を披露していただきました。「稀代の軍師・黒田官兵衛」を唄っていただきました。参加者一同拍手喝采でし

懇親会で「剣舞」披露！

幹事の森本信市さん（38回卒業）舞う



催予定ですので、たくさんの方の参加をお待ちしています。

定例役員会開催予定

- ・ 3月26日（日）
- ・ 6月25日（日）
- ・ 8月27日（日）
- ・ 9月24日（日）

た。森本さんの剣舞は、東播磨支部のホームページに動画が掲載されています。是非ご覧ください。「大樟会東播磨支部」で検索してください。
<http://ookusukai.sakura.ne.jp/>



第7回総会開催予定
平成29年10月22日（日）
今後は、10月の第4日曜日で固定して開

会員紹介

NO.6 西川 嘉紀

第6号に続き第4回目となりました。

①回卒：昭和42（1967年）33回

②住所：〒675-1105 加古郡稲美町加古4584

③電話番号：079-492-2131

④職業：無職

⑤趣味：ゴルフ・旅行

⑥学生時代のエピソード

一番に勉強のことが書けずに反省ですが、当時から旅行が大好きで、東京以西の殆んどは友人たちと車で走り回り、よく故障しては有り金をはたいて修理していました。（高速道路も



（↓福田新支部長演舞）



（最後に学歌・道遥歌）

少なく、地道の時代です）費用の捻出には、深夜の定期ドライブもして稼ぎました。今でもこの会社の車両を見かけると、仲間として楽しく教わったことに感謝です。

⑦近況報告

平成23年7月より、東播磨支部の再興会議に偶然にも関わらせていただき、大変興味深く、そして勉強になりました。（駐在員の時には、皆さんよく同総会を楽しまれていたので羨望もありました）よくある例ですが定年退職後に地元に戻り、自治会やNPO、そして農業に少しづつ参画し、田舎の生活にも慣れてきた頃でしたのでリハビリの一環として楽しく参加していました。現在もその延長戦上での生活を送っていますが、約一年半前

に「外傷性慢性硬膜下血種」で10日間入院しました。また退院後二週間でゴルフも再開し、今のところ加齢以外は問題はないようです。

血種は歩行中に左顔面をぶつけ、約3か月後弱にゴルフボールが芯に当たらないことに気づき（下手でもあるのですが）、検査を受けようと順心病院に行つたところ、即刻車椅子に乘せられ、手術となりビックリでした。

（注）ご同輩の皆様も、歩行中は姿勢を正して前方をよく見、難しいことなど考えず、ゆとりをもって歩かれることをお勧めします。

⑧東播磨支部について

大樟会の理事会でおいする各地の方々のご意見も伺うのですが、事業で行うような『奇策』や『チャレンジ』は難しいようです。多分、今していることを少しづつモデルチェンジし、継続して熟して行くことが、在り来たり

東からとは打って変わって全く違う形になります。（なかなか屋根上の形）主な登山道は加古川市の志方町から登る成井登山道（この登山道は麓の高御位神社から頂上まで階段になつており、また照明もあり、また登りやすい道です。頂上まで約30分）と、高砂市側から登る長尾登山道（こちらの登山道は急登です。頂上まで約30分）があります。

正月元旦には、数百人がまだ暗い中、初日の出を拝むために登り始め、普段は

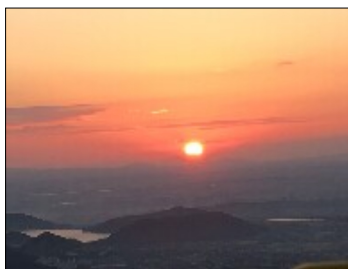


ですが一番大切な下血種ではないかと思つています。

東播支部レポートの続き

東からとは打って変わって全く違う形になります。（なかなか屋根上の形）主な登山道は加古川市の志方町から登る成井登山道（この登山道は麓の高御位神社から頂上まで階段になつており、また照明もあり、また登りやすい道です。頂上まで約30分）と、高砂市側から登る長尾登山道（こちらの登山道は急登です。頂上まで約30分）があります。

【注】西川さんは平成23年東播磨支部再興時の支部長でした。



3月の初め頃、早い年は2月の末には、鶯の鳴く声が聞けます。鳴き声も最初の頃はへたくそで「ホーホケキョ」ではなく「ホーホケホケ」と聞こえます。また

初夏の5月下旬頃から6月初め頃には鳴き声が「トッキョッキョカキョク」と聞こえるホトトギスが鳴き始め、6月初旬から中旬にかけては、淡いピンク色の花を咲かせるササユリが東の成井登山道の獣道の周辺に数多く見られます。ササユリは花を咲かせるまでに種から7年以上かかる」とされています。



この高御位山の山頂には大正10年にこの山頂までグライダーを運び上げ、見事滑空し関西初飛行を成し遂げた地元志方町出身の渡辺信二氏を讃える「飛翔の碑」が建っています。高御位山は四季を通じて楽しめる山です。皆さん是非登ってみてください。



「飛翔の碑」